

---

## 平成28年10月31日 部長会議

---

開催日時	平成28年10月31日(月) 午後2時30分から午後3時10分まで
開催場所	庁議室
出席者	市長、善利副市長、山本副市長、総合政策部長、総合政策部理事(経営改革・草津未来研究所担当)、危機管理監、総務部長(兼法令遵守監)、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健康福祉政策担当)、子ども家庭部長、都市計画部長、都市計画部理事(都市開発担当)、都市計画部理事(都市再生担当)、代理:建設部総括副部長、上下水道部長、政策監、教育部長、議会事務局長、監査委員事務局長
欠席者	教育長、教育部理事(学校教育担当)
議事概要	下記のとおり

### 1. 市長訓示

- ・10月は各地域で運動会等のイベントが多数開催されていた。市民の皆さんには熱心に交流の場を設けていただいております、その場に市職員やOBにも参加いただいております。市としても、そのような場を大切にしていかなければならない。
- ・10月30日にクサツハロウィンが開催された。今年で3回目の開催となるが、大阪からも多くの方に参加いただいている。主催者の発表では、約3万人の方に参加いただいたとのことである。ハロウィンは、バレンタインより経済効果が上回っているとのことであり、今後ともイベントの展開に期待している。今後も、街あかりやまちイルミ、クリスマスブーツイベントによる伊達市との交流、みなくさまつりなど多くのイベントが開催される。市民と市職員の皆さんにも御苦勞いただいております、感謝している。
- ・新クリーンセンターの工事現場の様子を11月13日に一般公開する。一般公開を行うのは、市としても珍しいことであり、「安全で安定した運転、経済性・効率性の考慮、環境に配慮した施設」という3本柱で進めている。また、本施設の特徴として、余熱の有効利用が可能であることや、環境学習がこの施設で実施できるということもあり、効果的な施設として整備を進めている。このことを市民の皆さんに広く知ってもらい、環境意識を高めることにつなげる取組として実施していく。その他の事業でも、大きな事業や市民の関心を高める必要のある事業は、一般公開を実施してもらいたい。

### 2. 審議事項

#### (1)草津市下水道事業第8期経営計画(平成29年度～平成33年度)の策定について<パブリックコメントの実施>【資料:審1-1~5】

##### 【部長から資料に基づき説明】

- ・10月4日の部長会議で中間報告をさせていただいたところであり、今回、草津市下水道事業第8期経営計画(案)を作成したため、審議いただくものである。
- ・本計画は、中長期的な将来の見通しの元、下水道料の適正化や一般会計からの繰入れの検討を行い、地方公営企業として長期の安定した下水道事業の継続を目指すものである。
- ・今後の予定としては、正副議長説明を行った後、11月14日に産業建設常任委員会において説明を行い、11月29日に上下水道事業運営委員会にて答申をいただく予定である。その後、12月15日から1

月16日までの間でパブリックコメントを実施し、その結果を受けての修正作業等を行い、3月中に計画を策定する予定である。

#### 【主な質疑・意見】

・これまでの市からの負担金による繰入れ以外に、借入金による繰入れが行われることになるが、市議会へ計画(案)を説明するときに、負担金と借入金をそれぞれどのような部分に充当するのかというところを説明する必要がある。それらの整理は、市民に向けても必要となるが、整理できているのか。

→別途資料を作成する。

・一般会計から借入れるということから、貸倒れにならないということを市民に説明し、理解してもらうための資料が必要ではないか。貸倒れしてしまうと、その負担を市民が被ることになる。これまではこうしたものを、これからはこうするという形で整理が必要である。

→別途資料を作成する。

#### 【結論】

・指摘のあった箇所を修正し、再度説明を行うこと。

・総務部と調整のうえ、審議了とする。

### 3. 重要報告事項

---

#### (1)平成27年国勢調査確定値について【資料:報1-1】

##### 【総合政策部長から資料に基づき説明】

・平成27年国勢調査の確定値が発表されたので報告する。

・確定値は、男が70,129人、女が67,118人であり、計137,247人(60,224世帯)である。速報値と比較し、80人減となっている。

### 4. その他

---

#### 【環境経済部より】

・今朝、山寺新田町内会長より菖蒲谷川の土手に野生の猿が2頭いたという連絡を受けた。環境課と農林水産課で現地を調査したが、発見できなかった。今回の件については、関係機関(学校、福祉施設、市民センター等)にも情報を流している。

#### 【総合政策部より】

・滋賀県の職員のうち、1,000時間以上時間外労働をしている職員が20人を超えている。

・働き方改革に掲げている実施項目(4項目)について、徹底いただくようお願いしたい。水曜日の終礼も実施をお願いしたい。

・11月3日の市政功労者表彰の次第を配布する。

このページのお問い合わせ

概要作成担当 草津市 総合政策部 企画調整課 企画調整グループ

電話 077-561-2320

ファックス 077-561-2489

メール [kikaku@city.kusatsu.lg.jp](mailto:kikaku@city.kusatsu.lg.jp)